

NPO法人地域産業おこしに燃える人の会 平成22年度 事業報告

平成22年6月22日	第三回通常理事会を開催。
平成22年6月22日	<p>第三回通常総会を開催。 詳細は議事録の通り。</p> <p>なお、第3期「燃える人」選定について、理事長より提案があり、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回は「推薦委員会」は開かない。 ・第4期以降については「選定フロー」を再検討する。 ・第3期燃える人の認定書は会長名で交付することと決定した。 <p>また、総会の成立定数が会員総数の5分の1となっており、小人数意見が全体の方向性を決めてしまいかねないのではないかと、との意見があり、定数を今後検討することとした。</p>
平成22年7月6日	<p>第3期選定委員会を東京都千代田区・学士会館にて開催。 委員会として48名を推薦。事務局から個別に承諾確認して、結果、44名が第3期「燃える人」として選定された。</p>
平成22年7月21日	<p>役員打合せ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会の運営体制について、特に「NPO燃える人の会」と任意団体である「燃える人の会」のこれまでの経緯と両者の区別について ・副理事長を複数体制にする提案があり、協議した。 ・理事長より事業取組の提案があった ⇒ 継続審議となった。
平成22年9月26日	<p>役員会を開催。松井会長から提議された諸問題等について協議した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会の運営体制について ・財政基盤について ・「NPO燃える人の会」と「燃える人の会」の区別について ・理事長より事業取組の緊急動議：三重県伊賀市、富山市との事業提案だったが、財政基盤について当会としての共通理解をまとめてから検討すべきとなり、両市についてはお断りし、当会の事業取り組みについては継続審議となった。
平成22年11月4日	<p>すみだ産業会館 サンライズホールにて第3期認定書授与式を実施。山崎昇・墨田区長、小林利幸・内閣官房地域活性化統合事務局次長、野田耕一・経済産業省立地環境整備課長のご祝辞を賜り、関満博先生に記念講演をいただき、松井利夫会長から44名の第3期生に認定書を授与した。これで「燃える人」は計113名となった。</p> <p>その後、新「燃える人」を迎えた懇親会を行い、ご来賓、報道関係、第1期生、第2期生、一般など、127名が参加した。</p>
平成23年2月22日	<p>理事会を東京都港区・株式会社アルプス技研 東京オフィスにて開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会の運営体制について：定款改訂によって定数是正、副理事長の複数体制化 ・財政基盤について：当会としては、会費収入、寄付によって体制強化を図り、年間500万円規模の予算化を目指す。そのために新規会員獲得、寄付集めを行う。 ・収益のための事業は行わない。ただし、事業取組の打診が外からあった場合は、都度調査・協議の上で決定する。 ・「NPO燃える人の会」と「燃える人の会」の区別：NPOは認定NPOに選ばれたら別名称に変更することを前提に広く新規会員を募り、選定された「燃える人」は別の組織として同窓会活動を再開する。 ・通常総会に向けて、組織、運営に関わる諸規程を整備するために案を採択した。